第5回 ゲノム病理標準化講習会プログラム

日時:令和元年 10月5日(土)

場所: 九州大学 馬出病院キャンパス コラボ・ステーション I

受付開始 9:00~

1. 開会の挨拶 $9:30\sim9:35$

日本病理学会 ゲノム病理標準化講習会委員会 講習会担当

佐々木毅

2. 講義

1) バイオバンク構築の基礎

 $9:35\sim10:05$

京都大学医学部 創薬医学講座 鶴山竜昭

2) ゲノム研究用病理組織検体取扱い規程第1部の解説:

 $10:05\sim10:35$

研究用病理組織検体の適切な採取部位

九州大学医学部医学研究院 形態機能病理学 小田義直

3) ゲノム研究用病理組織検体取扱い規程第2部の解説:

凍結組織検体採取・保管・移送方法

 $10:35\sim11:35$

慶應義塾大学医学部 病理学教室 金井弥栄

一 昼食 一

 $11:35\sim12:40$

4) ゲノム研究用病理組織検体取扱い規程第3部の解説:

ホルマリン固定パラフィン包埋標本の適切な作製・保管方法 12:40~13:40

慶應義塾大学医学部 病理学教室 金井弥栄

休憩 一

 $13:40\sim13:55$

5) ゲノム診療用病理組織検体取扱い規程の解説

 $13.55 \sim 14.55$

北海道大学病院 ゲノム・コンパニオン診断研究部門 畑中 豊

6) ゲノム研究・医療に対応する病理検査室の整備と運用:

 $14:55\sim15:25$

九州がんセンター 病理診断科 田口健一

7) 認定病理検査技師の役割

 $15:25\sim15:55$

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 滝野 寿

3. 閉会の挨拶 $15:55\sim16:00$

日本病理学会 ゲノム病理標準化講習会委員会 講習会担当

佐々木毅

4. 受講修了証·受講証配布

16:00~